

らくしゅう

# 楽笑 楽しくつなげよう

## 人と人



# 地域の 笑顔で広げよう 輪と和

### 子どもたちから笑顔を！青指発の笑顔で！

青少年指導員の活動目標の2つ目に「地域他団体との連携と活動の推進」とあります。今回、特集で取り上げた「公民館まつり」は協力事業のまさにそのひとつになります。

他各団体が色々な立ち位置で地域事業に取り組んでいますが、共通しているのは、どの団体の事業に関わる人から笑顔を引き出し、元気になってもらいたいという願いが込められているということではないでしょうか。私たち青指はその中でも特に子どもたちに注力しているのです。

さて、それでは、その子どもたちから笑顔を引き出すにはどんな方法があるでしょうか。

一つ目は、私たち青指が直接子どもたちとふれあい笑顔を引き出す事があげられます。自らが意識的に笑顔を作ってふれあう事がポイントです。そうすると、ふれあった子どもたちからは、鏡に映ったように笑顔で返してくれることになるのです。

二つ目は、他人の手を借りることがあげられます。ここで言う他人の手を借りると言うのは、他団体と協力して行う事業がこれにあたります。みんなでその場を笑顔いっぱい

平塚市青少年指導員連絡協議会 会長 相馬 喜昭

の空間にして、子どもたちとふれあっていると必ず笑顔溢れる表情になると思われます。

以上2つのことが考えられますが、その笑顔を引き出す私たちが、そもそも笑顔になるにはどのようにすればよいのでしょうか。良く言われるのは、何よりもその場を自ら楽しむ事だと言います。楽しむことが大切ですね。本年11月29日(土)に茅ヶ崎市民文化会館にて第56回神奈川県青少年指導員大会が開催されます。テーマは「～楽笑～楽しく”つなげよう人と人”笑顔で広げよう地域の輪と和」です。「楽笑」は「らくしゅう」と読み、造語ですが、笑顔には楽しむ事が切り離せないと言う気持ちを込めました。これを受け、今年度の平塚青指のスローガンも県大会のテーマと同じにして取り組んでいくことに致しました。

青指一人ひとりが楽しんで笑顔を発すればその笑顔が次々と伝播し増え広がっていくことでしょう。

どうせやるなら自ら楽しんで笑顔で取り組んでみましょう！必ずや子どもたちから笑顔を引き出すことが出来るでしょう！皆さん一人ひとり青指発の笑顔で！

## 第56回 神奈川県 青少年指導員大会

- 日時 11月29日(土) 13:00~16:00  
 場所 茅ヶ崎市民文化会館  
 内容 ① 令和7年度神奈川県青少年指導員表彰  
 ② 講演 講師:たき れいこ氏  
 メンタル心理カウンセラー・  
 頬上げ1cmのスマイルコンシェルジュ  
 ③ 青少年指導員活動事例発表  
 伊勢原市・大磯町

## びわ 研修

- 日にち 10月18日(土)  
 場所 平塚市びわ青少年の家  
 内容 モルック、バームクーヘンづくり  
 ※詳細は理事からの案内をご確認ください

## 浅間 祭

- 日にち 11月8日(土)9日(日)  
 場所 平塚市青少年会館前広場  
 出店内容 焼き鳥、バンバンボール販売、  
 ミニゲーム  
 ※令和7年が最後の開催となります。

ひらつつか  
 青指だより

No.143  
 令和7年9月1日



# 子どもたちの笑顔に会いたい

## 公民館まつりにおける地域との連携・交流

公民館まつりは、2～3月にかけて各地区で開催されています。活動の発表をとおして地域コミュニティ文化の醸成を図るため催されています。各地区青少年指導員協議会では、子どもたちや来場される方が楽しめるよう出店したり、運営のサポートをしたり、空間づくりの一役を担っています。各地区の活動の1シーンをまとめました。気になる地区があれば情報交換をして、その地区に足を運んでみませんか。

### Attraction

# 楽



### Support

# 支



### 広報委員のつばやき

各地区の子ども大会もその大半が実施され、多くの子ども達の笑顔であふれたことと思います。また、地区独自の行事も盛んに行われ、青少年指導員の活動を通して地域の良さを体感した子どもも多くいたと思います。コロナ以降、安心安全に重点を置いて来たからか、どこことなく規模が縮小気味になっているようにも思え、安心安全に守られた子ども達がどうやって「生きる力」を習得していくのか、少々不安でもあります。乱暴かもしれませんが多少の失敗は、コミュニケーションを活発にし地域力向上につながると考えられていることもあり、課題は多々あるかとは思いますが、指導員活動も失敗を恐れず積極的な活動を今後も期待しています。 真土地区 石井康仁

